



平成28年度 立志式



平成28年度の立志式が、22日(水)に小林市教育委員山中悦郎様を始め10名の御来賓や多数の保護者の皆様にも御列席いただき行われました。

今年度の「立志の誓い」では、5年生が「将来の夢」として、なりたい職業やあこがれの職業を浄書して示し、各自が「自分はこの職業に就いて、何をしたいのか」を発表しました。

5年生の夢の職業は、プロ野球選手・野菜農家・ゲームクリエイター・大工・プロサッカー選手・獣医・畜産農家・自衛隊員・介護福祉士・プロバレー選手・インテリアプランナー・消防士・ピアノ講師・管理栄養士・医者・マネージャー・心理カウンセラー・レセプションでした。介護福祉士を将来の夢としてあげた大山明登君は、「おばあちゃんとおじいちゃん達がいなくて今のぼくたちはいません。だから、お年寄りを大切に、少しでも楽に暮らせるようにします。」と発表し、管理栄養士の夢をもつ大牟田亜音さんは、「食べてくれる人が笑顔になれるような献立を作り、病院で入院している人たちが少しでも元気になるように努力します。」と発表しました。全員の子供たちが、大きな声で堂々と自分の夢について誓いを述べる姿は、素晴らしいかったです。同じ職業でも、一人一人の思いは違っており、真剣に自分と向き合っており、人の役に立ちたいという気持ちが込められた言葉は、感動的でした。来年は、頼もしい6年生になることでしょう。期待してください。



堂々と発表した子供たち。10年後には夢を叶えている子供がいることでしょう。

「小中一貫教育に係る保護者部会」

これまで、西小林中校区3校は、月1回研修会をもち、共同研究を進めることで共通理解を図ってきました。それに伴い、PTAでも3校が集まって協議をする場が必要なのではないかということになり、その設置について2月22日に3校のPTA役員と家庭教育学級長、校長・教頭が出席しその協議を行いました。結果、「小中一貫教育に係る保護者部会」の名称で、29年度4月に会を立ち上げることになりましたのでお知らせします。

きらきら☆にっこぼっ子

平成28年度は、積極的に作品応募をしました。その結果、たくさんの子供たちが、素晴らしい賞をいただいています。12月以降を紹介します。

【学校賞】

○平成28年度体力づくり優良校(県庁で表彰式)

○「家族の作文」小学校の部(校長会で表彰)

【宮日ジュニア作品展】

○優良賞 2年 瀬尾 遙太

【税に関する絵はがきコンクール】

○西諸県地区支部長賞 6年 木村 安智依
奨励賞 6年 久留木 彩美

【家族の作文】

○優秀賞 5年 松元 葵

○優良賞 6年 小倉 祐輔
4年 西立野 莉桜

【スポーツ優秀賞空手道競技】(小林市より表彰)

3年 瀬戸山 稜人 2年 弓場 光輝

【県学童オレンジ野球大会県南ブロック】

準優勝 西小林小少年野球チーム

【カノ杯争奪小学生新人バレーボール大会】

準優勝 西小林少女バレーチーム



- 1日(水) 全校朝会・新登校班長会
ファミリー班屋遊び
- 2日(木) 卒業式練習(4・5・6年)
- 3日(金) ALT訪問
- 6日(月) 幼保育園児と1年生の交流
- 7日(火) 委員会活動
- 8日(水) 読み聞かせ・教育相談
- 9日(木) 卒業式練習(4・5・6年)
- 10日(金) 三校合同お別れ遠足
集団下校(班長交代指導)
- 13日(月) 新班長による登校開始

- 14日(火) 卒業式予行練習(4・5・6年)
- 15日(水) お別れの式(1・2・3・6年)
ALT訪問
- 16日(木) 中学校卒業式
- 17日(金) 給食気持ち帰り・図書館閉館
- 22日(水) 6年教室大掃除
卒業式準備(4・5年)
- 23日(木) 卒業式
- 24日(金) 平成28年度修了式・大掃除
- 25日~31日 学年末休業
- 31日(金) 離任式(先生とのお別れの会)

宮崎牛学校給食プロジェクト交流給食

小林市では平成26年度から、和牛生産農家で組織する各団体の皆様が、宮崎牛学校給食プロジェクトとして「子どもたちの給食に、小林市産の牛肉を食べることで、日本一の宮崎牛の産地、「畜産のまち ことばやし」を深く理解してもらいたい」という思いから、生産者の皆様より「牛肉消費券」等の寄附を募って、学校給食に牛肉を提供していただき実施しています。

今年度は2月2日に「コスモ丼」として提供していただきました。西小林小には、生産者として、馬場大祐さん、西立野裕子さん、玉利恭平さんの3名に来ていただき、子供たちと一緒に給食を食べていただきました。牛肉の甘みと旨さが噛むほど広がり、とてもおいしかったです。ありがとうございました。



子供たちが質問をしながら、一緒に、なごやかに給食を食べました。

縄跳び発表会

2月7日に、全校縄跳び発表会がありました。前日までの強風がうそのように、風もなく穏やかに晴れ、絶好の縄跳び日和となりました。最初は個人の発表で、前跳び、後ろ跳び、駆け足跳び、交差跳び、あや跳び、二重跳びの中から3種目選び、2分間跳び続けられるかに挑戦します。最後は、全学年一斉に長縄を八の字に跳んで、回数を数えます。子供たちは、この日のために体育の時間や休み時間、放課後を使って相当練習してきたこともあり、自己記録を大いに伸ばしたようです。ちなみに長縄跳びは、1年生48回、2年生104回、3年生121回、4年生136回、5年生151回、6年生192回でした。みんながんばりました！応援にいらしてくださった皆様ありがとうございました。



低学年は、長く跳べるようになっていました。体力もずいぶんついたようです。

高学年は、リズミカルに長縄を跳んでいました。全員で心をつなげて跳ぶ集中力はさすがです。



新1年生保護者説明会

2月3日に、平成29年度の新1年生保護者説明会がありました。次年度は15名の少数精鋭の子供たちです。1年生の担任から「立腰」と「鉛筆の正しい握り方」の指導がありましたが、初めてでとても上手でした。入学を心まちにしていることでしょう。学校も準備万端整えて入学を待ちたいと思います。



【ランドセルカバーの贈呈】

説明会に先立って、ライオンズクラブからは、ランドセルカバーの贈呈がありました。また、小林地区更正保護女性会の皆様からは、入学のお祝いとして手作りの押し花のしおりをいただきました。ありがとうございました。



薬物乱用防止教室（5・6年）

2月17日、幸ヶ丘小と合同学習で5・6年生に学校薬剤師の能瀬裕子先生が、講話をしてくださいました。内容は、「薬物って何？」「薬の副作用」「正しい薬の使い方」「たばこ・アルコールについて」「乱用される薬物について」です。その中で、危険ドラッグや違法薬物の話もかなり詳しくいただきました。薬物乱用の恐ろしさは、「薬物乱用は脳を破壊する。」「自分の意志ではやめられない依存症になる」「犯罪を引き起こす」などです。そして、薬物を断る方法や、見分け方なども丁寧に教えていただきました。プレゼンの説明がとても分かりやすく、



【熱心に聞く子供たち】

子供たちも先生方もよく理解できたようです。子供のうちに正しい知識をもつことは大事なことです。ね。「ノーという勇気」をもてる強い意志の子供に私たちが育てていかなければならないと思いました。

国語・算数コンテスト

2月21日全校児童が体育館に机と椅子を持ち込んで、国語・算数コンテストを行いました。これは、緊張感の中で、力を発揮できるような体験も必要ではないかということで、昨年度から年に2回行うことにしたものです。内容は基礎・基本となる計算と漢字ですが、子供たちはこの日のために一生懸命練習してきたので、「始め！」の声とともに、一斉に書き始めました。166名が集まっても鉛筆の音しか聞こえないほど集中して取り組んでいました。どの学級も結果がかなりよかったです。これからが楽しみです。

